



保育所だより



令和2年8月号
中部保育所

TEL.63-3221 090-5693-1233

🍉🍉🍉🍉 暑中お見舞い申し上げます 🍉🍉🍉🍉

いつの間にかセミの声が聞こえ始め、季節はすっかり夏です。
 今年は例年より遅い梅雨明けでしたが、保育所ではプール遊びや水遊びを思いきり楽しんでいるところです。
 子どもたちは、随分水に慣れ、年齢ごとに思う存分プール遊びを楽しむ姿が見られるようになってきました。更に今月は、プール遊びだけでなく、水や泥、小麦粉などの様々な感触を楽しむ遊びや、所庭に植えた朝顔を使って色水を作り、ジュースやさんごっこなど夏ならではの遊びが楽しめるようにします。
 今年も各地で、豪雨による浸水・冠水の被害の声が聞かれ心配しています。大きいクラスの子どもたちには、夏の自然事象（雨や雷、台風、入道雲など）にも目を向け、関心を持てるように働きかけていきたいと思えます。
 この夏も気温が高く、熱中症が心配されます。こまめに水分補給をし、疲れたり体力が落ちたりしていると感じられる場合は、無理をせずに休息をしっかりとるよう心がけましょう。また、ご家庭でも水遊びや海水浴等に出かける機会も増えると思いますが、事故等ないように気をつけましょう。

8月の行事予定

- 3日(月) お集まり会・安全の日
- 3日(月)～7日(金) 身体測定週
- 4日(火) ふれあいデー(七夕会)
- 6日(木) 5歳児交流保育(於：なぎさ公園、北部保育所)
- 10日(月) 山の日【祝日】
- 12日(水) 布団持ち帰り
- 13日(木)～15日(土) 希望共同保育
- 17日(月) 避難訓練(火災)
- 18日(火) 誕生会
- 19日(水) ◆一日保育士①
- 20日(木) 集金日
- 21日(金) 5歳児交流保育(北部保育所来所) 所外保育(愛宕山プール：きりん組)
- 24日(月) わいわいクラブカフェ 16:00～17:00
- 25日(火) クッキング：夏野菜ピザ(きりん・ぱんだ・うさぎ組) 避難訓練(地震)
- 26日(水) なかよしデー(お店屋さんごっこ)
- 28日(金) 布団持ち帰り
- 31日(月) プールじまい



<くりす組>



<ひよこ組>

9月の主な予定

- 4日(金) ◆一日保育士②
- 14日(月) ◆一日保育士③

お知らせ・お願い

- ★希望共同保育(13日・14日・15日)について
平田保育所で保育を行います。希望された方は弁当と水筒を持ってきてください。
- ★集金について(20日)
毎月の集金に合わせて、わいわいまつり予約申し込み代金も集金させていただきます。

ご寄贈ありがとうございました。

* 平田地区更生保護女性会様
～図書券、タオル、
新型コロナウイルス菌洗浄・除菌液

<お知らせ>

6、7日は、出雲市立
檜山小学校より原教諭が
来所され、ぱんだ組にて
保育実習をされます。

職員出張のお知らせ

- △午後研修
- 18～20日 保育士キャリアアップ研修【幼児教育】～多々納
- 23日△同和教育講演会～梶谷、森脇
- 27日 就学前人権教育講座～吉岡



<ことり組>

保育目標～夏の遊びを思いきり楽しもう。

今月も引き続きプール遊びを楽しみます。小さいクラスではカップで水をすくったり流したりを繰り返し楽しんだり、沈む魚のおもちゃを拾ったりして水にふれて遊びます。大きいクラスでは、フープをくぐったり、ビート板を使って泳いだり、プール最終日にはできるようになったことを見せ合ったりもします。また、ボディペインティング、寒天遊びなどの感触遊びも楽しみます。

生活目標～〇生活リズムを整えよう。

生活リズムが乱れがちな夏です。暑さや夜更かしは体調を崩す原因となります。疲れ過ぎないように体を休めたり、『早寝・早起き・朝ごはん』を心がけたりし、生活リズムを整えて、暑い夏を元気に過ごせるようにしましょう。

〇体を清潔にしよう。

夏本番を迎え、汗をかくことが多くなります。沐浴やシャワーをしたり、衣服を着替えたりして、清潔で快適に過ごせるように配慮していきます。ご家庭でも、爪は短く切り、汗をかいたらこまめに着替え、毎日入浴し、体を清潔に保ちましょう。

☆楽しかった わいわいまつり☆



ヨーヨーコーナー



踊り：ぱんだ組



和太鼓演奏：きりん組



おみこし：うさぎ組



☆子育てのヒント

お手伝いで芽生える「優しい心」

忙しい毎日の中で、子どもに手伝ってもらうために、大人は少し手を休めたり、待たせなければならぬこともあるでしょう。大人がやった方が早いことも多くあります。でもここは、意欲に燃える子どものために、ぐっとこらえて頼めることはないか考えてみてください。

簡単なお手伝いがいくつかできるようになると、大人が頼まなくても、子どもの方から何をしたらいいか気づくことができるようになっていきます。

相手の立場になって気づいてあげられることが、「優しい心」の芽生えです。ただし、そこに到達するには、最初の簡単なお手伝いの繰り返しがとても重要。失敗しても、「大丈夫だよ」と励ましなが、焦らずにコツコツとお願いしてあげてください。

参考文献：一部抜粋「6歳までにしておきたいすこやか子育て」 扇こころ保育園園長 菊地 政隆 著

保育所では、年齢に応じて床の拭き掃除や食事の配膳の準備などのお手伝いをしています。「きれいにしてくれてありがとう」「手伝ってくれてありがとう」と感謝の気持ちを伝えると嬉しそうな表情を見せてくれます。

8月のお盆休みを家族一緒に過ごされるご家庭も多いと思います。掃除をしたり来客の準備をしたりするなど、お子さんにできることを頼んでみてください。

お手伝いをする中で、小さい頃から自分も家族の一員であることを自覚したり、お家の人の役に立てたという喜びを感じたりすることができると思います。

お手伝いありがとう♡

